

質的にも大きな成果を示している。

ねがわくば、これら青年の芸術文化活動の正常な発展のため、各地区の音楽家・文学者・美術家等——特に各小・中・高のそれぞれの担当教師が、温い援助を惜しまないようねがいたいし、そういうかたちで進んでいる地区は、確かに立派な成育をみているのが現状である。

とかく偏在しがちな都市・農村文化の跛行的現象は、中央、地方両文化の交流と共に、より強くは農村独自の創造文化

## 第七節 視聴覚教育

### 一、昭和三十一年度努力目標

1 郡市単位による地域フィルム・ライブラリーの結成促進。

2 視聴覚教育指導者の育成

### 二、今日までの歩み

1 昭和三十一年中に結成されたライブラリー

名 称	系 統	所 在 地	代 表 者	年 間 予 算	フ ィ ル ム 購 入 費
1 安 達	学・社	二本松町公民館	片野 孝平	三、五〇〇	九、〇〇〇
2 相馬地方	学・社	鹿島公民館	志賀 清人	七、四二一	七、〇〇〇
3 石城地区	学・社	平第三小学校	新家 芳美	一、六八八	一、六〇〇
4 相馬市	学・社	市教育委員会	鈴木 久義	三、八八〇	三、〇〇〇
5 猪苗代町	学・社	町教育委員会	武藤 忠衛	四、〇〇〇	三、〇〇〇
6 塩川町	学・社	塩川町公民館	柴 岡 実	三、〇〇〇	三、〇〇〇
7 岩瀬郡	学・社	県教委出張所	園部 一己	三、〇〇〇	三、〇〇〇
8 勿来市	学・社	植田小学校		二、〇〇〇	三、〇〇〇

なお今年度中に結成されると予想されるものに田村(学・社一三〇万円)・東白(学・社九〇万円)・郡山(学・社一一〇万円)があるのでその総予算は一八一〇

万円、フィルム購入費一、〇〇〇万円となるが、新潟県に比較すると未だその半分にもみえない状況である。

### 2 //新しい教育映画をみる会//実施

#### (1) 新作教育映画研究協議会(四回)

○飯坂町(二、二九約一二〇〇名参加)

○平市(六、一八約六〇〇名参加)

○喜多方市(九、三約五〇〇名参加)

○白河市(一一、二〇約三〇〇名参加)

三十一年度教育映画祭(二回)

○富岡町(一一、二五約五〇〇名参加)

○保原町(一一、二七約八〇〇名参加)

(3) 郡市単位による新作映画試写会

### 3 視聴覚教育指導者の育成

#### (1) 社会教育、学校教育関係者による映画機操作技術、学習指導法の講習会

を安達郡ほか県内十ヶ所に実施

#### (2) 警察官関係者の指導講習会

各管内一名宛約四十名、警察学校において三回講習(七日)

#### (3) 福大視聴覚教育講習会(二回)

教員志刑者の有志八〇名に対して二月中旬講習会を行う。

#### (4) 県下視聴覚教育研究大会(十月)

学・社一体となつての視聴覚教育研究大会を喜多方市小・中・公民館を会場として開催、参加者約七〇〇名特に会津方面視聴覚教育振興のため非常に有意義であった。

#### 4 フィルム・ライブラリー連絡会が設立された。

県内各地域フィルム・ライブラリー相互の連絡と協力を図るため、連絡機関の必要ありの声を県内各支部より起り自主的に各ライブラリー、あるいは設立準備

中の地域に呼びかけ六月中旬吾妻荘に集会を催し(参加者七〇名) //福島県フィルム・ライブラリー連絡会//が設立され各ライブラリーの予算書、フィルムリス等の交換、ライブラリーの組織と運営上の諸問題について話合った